

2019年度 看護研修Ⅱがん化学療法看護コース 研修計画書

名古屋大学医学部附属病院

研修目的	がん化学療法の特性を理解し、化学療法を受ける患者に必要な看護援助を実践できる。
一般目標	1. がん化学療法の特性を理解し、がん化学療法看護に必要な基本的知識を習得する。 2. がん化学療法を受ける患者の包括的なアセスメントに基づいた看護援助を考え、実践に適用することができる。
行動目標	1. がん化学療法および使用される薬剤について基礎知識を習得できる。 2. 抗がん薬の安全な投与管理と曝露対策について基礎知識を習得できる。 3. がん化学療法による主な副作用症状とセルフケア支援について述べるができる。 4. がん化学療法を受ける患者の状況を包括的にアセスメントして、必要な看護援助を述べるができる。
対象者	以下の要件に全て該当する看護師 1. がん医療に携わる看護師で実務経験2年以上 2. ラダーレベルⅡ以上 3. がん看護研修Ⅰ修了者（今年度、受講予定者も可） 4. 2日間の受講が可能
募集人数	30名程度
研修日時	2019年12月6日（金）～12月7日（土）9:00-16:45 2日間
場所	名古屋大学医学部附属病院 鶴友会館2階大会議室
講師	がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、医師など
研修方法	講義・グループワーク
研修後課題	所属部署において本研修を活かした看護を実践し、レポートにまとめて当研修事務局へ提出する。
修了要件	80%以上の出席と研修後課題の提出